

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	有水晶体眼内レンズ手術における切開部位別の術後成績を比較する後方視的コホート研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学病院眼科 視能訓練士 赤石沢智帆
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	Visian implantable collamer lens(以下:ICL)手術は術後良好な裸眼視力が得られます。通常、耳側の角膜を切開しICLを挿入しますが、若者は縦方向の乱視が多いことから、上方の角膜を切開し挿入することもあります。耳側切開と上方切開の乱視変化については報告されていますが、術後裸眼視力については報告がありません。今回、耳側切開と上方切開の術後裸眼視力と乱視度数の変化の検討を行うことで、臨床に貢献できると考えています。
調査データ 該当期間	2014年4月1日から2024年2月28日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に当院でICL手術をされた方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2014年4月1日から2024年2月28日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データ(視力、屈折)を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位:眼科 視能訓練士 担 当 者:赤石沢智帆(アカイシザワチホ) 電 話:042-778-8429
備 考	